2025 年度

がん看護研修会

想いをつなぎ、暮らしを支えるがん看護
～若い世代の意思決定支援～

藤田医科大学病院　看護部

がん看護教育研修について

2026 年 1 月吉日

1. がん看護教育研修のねらい

現代のがん医療において、患者が直面する課題は多様化し、その背景にある「暮らし」や「人生の段階」に合わせた個別性の高い支援が求められています。特に、思春期・若年成人期（AYA 世代）の患者は、治療の過程で進学、就職、結婚、生殖機能の温存といった人生の重要な岐路に立たされます。自己同一性を確立する途上にある彼らにとって、単なる医学的選択を超え、自身の価値観や将来の展望に基づいた意思決定を支えるアドバンス・ケア・プランニング（ACP）は、その後の人生の質を左右する極めて重要なプロセスです。また、がん医療の場が地域・在宅へと広がる中で、患者の Quality of Life（QOL）を支えるためには、身体的な苦痛緩和、とりわけ日常的な排泄管理が不可欠な課題となっています。在宅療養においては、限られたリソースの中で客観的な根拠に基づいたケア判断が求められます。また、当院が推進してきたポータブルエコーの活用は、「目に見えない」生体情報を可視化し、確信を持って排便ケアを選択するための強力な武器となります。この技術は、がん患者のみならず、地域で暮らす一般高齢者のケアにも広く応用できる汎用性の高いスキルです。

本研修では、AYA 世代特有の心理社会的背景を理解し、彼らの「想い」と「暮らし」に寄り添う ACP の具体的な展開方法を学びます。同時に、訪問看護の現場で即践できるエコーを用いたアセスメント技術の実践報告を通じ、最新の知見に基づいたケアの在り方を共有します。参加者は、本研修を通じて、世代に応じた意思決定支援のあり方と、テクノロジーを活用した根拠あるフィジカルアセスメントの双方を習得することができます。患者がどのような環境にあっても、その人らしい尊厳ある生活を継続できるよう、専門職としての確かな判断力と実践能力を養うことを目指します。

2. 対象者

1） がん患者のケアに携わる看護師（院内・院外を問わない）

2） 日本看護協会の看護師のクリニカルラダーレベルⅡ以上（下記参照）

＜日本看護協会の看護師のクリニカルラダーレベル＞

レベルⅠ	レベルⅡ	レベルⅢ	レベルⅣ	レベルⅤ
基本的な看護手順に従い必要に応じて助言を得て看護を実践する	標準的な看護計画に基づき自立して看護を実践する	ケアの受け手に合う個別的な看護を実践する	幅広い視野で予測的判断をもち看護を実践する	より複雑な状況において、ケアの受け手にとっての最適な手段を選択し QOL を高めるための看護を実践する

3. 研修日時

2026 年 3 月 7 日(土)　13 時 00 分～16 時 50 分

Web(Zoom)開催

※受講料は無料です

4.　研修内容

時間	項目	内容	担当者
13:00～13:05 （5 分）	開会・オリエンテーション	研修目的・流れの説明、参加者の経験共有	山村看護科長
13:05～13:35 （30 分）	AYA 世代の基本知識	講義① ・AYA 世代の定義と特徴 ・社会的背景とライフイベント	緩和ケア CN 看護副主任 宇野 みゆき
13:35～14:35 （60 分）	妊孕性温存と性・生殖ケア	講義② ・治療が性、生殖機能に与える影響 ・妊孕性温存に関する意思決定支援のタイミングと情報提供の実際について）	乳がん看護 CN 看護主任 河村　愛
14:35～14:50 （15 分）	休憩	・看護連盟の紹介動画を流す	
14:50～15:40 （50 分）	AYA 世代に対する ACP	【特別講演】 ・ライフイベントと将来の希望の確認、意思決定支援体制、QOL の優先順位等について	淀川キリスト教病院 副院長・看護部長 丸　光恵　先生
15:40～15:50 （10 分）	休憩		
15:50～16:40 （50 分）	ポータブルエコーの活用 訪問看護での実践からエコーの可能性について考える	講義③ ・訪問看護でのエコーの活用 ・効果的な排泄管理の方法について	地域包括ケア 中核センター 看護科長 西村　和子
16:40～16:50 （10 分）	振り返り・まとめ 閉会挨拶	・実践ポイント整理、質疑応答 ・アンケート回答	看護副部長 片方　容子

研修後のアンケートの実施をもって修了とさせていただきます

5. 申し込み方法

申し込みは QR コードからお願いいたします

【QR コード】

QR コードが読み取れない場合は、https://qr.paps.jp/1T5sY（申し込み専用アドレス）まで申し込みをお願いいたします

※事前登録時に当日受講に関するご案内をさせていただきますので、個人メールアドレスの登録をお願いいたします

※申込時に登録していただいたアドレスに、当日受講に関するご案内をさせていただきますので、個人メールアドレスの登録をお願いいたします。

資料は各自でダウンロードしていただくため、パソコンメールアドレスの登録をお願い致します。

6. 申し込み期限

申込期限は、研修 1 週間前までとさせていただきます。

2026 年 2 月 28 日（土）まで

7. その他

研修の受付は 30 分前から開始します

前日までのお問い合わせは、メールにてお願いいたします

当日、遅刻や欠席等の連絡は、電話にてお願いいたします

お問い合わせ先：
〒470-1192
愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1-98
藤田医科大学病院　看護部　看護部長室
看護科長　山村　真巳
電話番号・FAX（0562）93-2065（看護部代表）
E mail: hp1.nurse@fujita-hu.ac.jp（問い合わせ専用）